

# ヘンリー英王子結婚

## 米女優メーガンさんと

【ウィンザー共同】英王室のヘンリー王子(33)と、女優として活動した米国人のメーガン・マークルさん(36)が19日、ロンドン郊外ウィンザーで結婚式を挙げた。英王族男性として米国人女性との結婚は約80年ぶり。同じく故ダイアナ元皇太子妃を母に持つウィリア

ヘンリー王子 84年9月15日生まれ。チャールズ皇太子と故ダイアナ元妃の次男。王位継承順位は6位。名門私立学校イートン校卒業後、05年にサンドハースト陸軍士官学校に入校。陸軍近衛騎兵連隊に配属され、攻撃ヘリコプター操縦士などとしてアフガニスタンに2回派遣され15年に除隊。負傷兵支援や野生生物保護などに力を入れている。  
(ロンドン共同)

メーガン妃 81年8月4日、米ロサンゼルス生まれ。父は白人、母はアフリカ系。米ノースウエスタン大で演劇を学び、03年に卒業。女優やモデルとして活動し、11年から米人気テレビドラマ「SUITS/スーツ」に出演。11年に映画プロデューサーと結婚、13年に離婚。16年7月にヘンリー王子と知り合い交際を始め、17年11月に婚約した。  
(ロンドン共同)



19日、ロンドン郊外ウィンザーで結婚式後、手を振りながらパレードするヘンリー英王子(左)とメーガン妃  
(ロイター=共同)

ム王子(35)も一般家庭出身のキャサリン妃(36)を選んできおり、前例にとらわれないう新王太子像を印象づけた。(3、5面に関連記事)

式場はウィンザー城の聖ジョージ礼拝堂で、近親者ら約600人が参列。到着したメーガン妃は、チャールズ皇太子に付き添われて

パーシントンロードを歩いた。ヘンリー王子とメーガン妃が結婚の意思を確認し合い、互いの左手薬指に指輪をはめると、英国国教会の最高位聖職者、カンタベリ大主教が結婚の成立を宣言した。結婚に伴い、祖母のエリザベス女王(92)は王子に「サセックス公」の称号を与えた。

2人は式後、礼拝堂の外に姿を見せて口づけを交わし、観衆の大歓声に応えた後、城周辺を馬車でパレードし、晴れの姿を披露した。続いてエリザベス女王が昼食会を主催。

英王族で米国人女性との結婚は、元国王エドワード8世による1937年以来。元国王は離婚歴のある女性と結婚するため前年に退位した。

メーガン妃にも離婚歴があり、母親がアフリカ系米国人であることを理由に王室入りの是非を巡る議論もあった。だが婚約後に公務に積極的に参加した姿勢などから、最近の世論調査では半数以上が王室入りを歓迎した。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前

① 記事の内容にそって、空欄を埋めて完成しましょう。

今月の( )日、ロンドン郊外にあるウィンザー城の( )で、英王室の( )と、( )の最高位聖職者、( )大主教が結婚の成立を宣言した。

結婚に伴い、祖母のエリザベス女王は王子に( )の称号を与えた。

② この記事を読んだ感想を書きましょう。